

<天井用取付金具>

形名

BR-XL6600

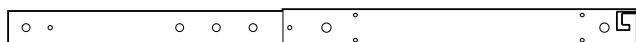
組立・設置説明書

取付適合液晶プロジェクター

形名 LVP-FL7000 (本体質量10.5kg)

販売店・工事店さま用

- 組立・設置工事を始める前に必ずこの説明書をお読みにになり、正しく安全に行ってください。
- 組立・設置工事は工事業者にご依頼ください。お客さま自身で組立・設置工事を行わないでください。
- 組立・設置工事は必ず付属品をご使用ください。指定以外の液晶プロジェクター及び他の機器には使用できません。
- 天井用取付金具の本体総質量は4.6kgです。
(別売高天井用ポールBR-XL5950P使用時は7.0kg)



(高天井用ポール BR-XL5950P)

安全のために必ずお守りください

- 組立・設置工事の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しく行ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>傾いた天井には設置しない 落下してケガや故障の原因になります。</p> | <p>天吊りボルト1本当たり、液晶プロジェクターと取付金具の総質量の10倍の安全率があることを確認する。</p> |
| <p>吸気口、排気口をふさがない ※壁などのそばに設置する場合は、壁から50cm以上離してください。</p> <p>吸気口、排気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になります。</p> | <p>※液晶プロジェクターと取付金具の質量を十分に保持できる、強度のある場所を選んでください。</p> <p>強度の不十分なところに設置すると、天井用取付金具が落下し、ケガの原因になります。</p> |

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ぶら下がったりしない 落下してケガの原因になります。</p> | <p>設置は、ワイヤーなどでゆれ止めの処置をする ゆれ止めが不十分の場合、地震や振動で落下し、ケガの原因になります。</p> |
| <p>火災報知器などの器具の近くに設置しない 器具などの誤動作の原因になります。</p> | <p>建物(構造物)に設置された天吊金具と、製品本体の電源アース間及び接続機器の電源アース間に、漏電がないことを確認する</p> <p>漏電が発見されたときは工事関係者あるいは、漏電している接続機器のメーカーに連絡し改善を図ってください。</p> |
| <p>次のような場所に取付けない ※高温(40℃を超える)の場所 ※強い振動・衝撃のある場所</p> <p>内部に熱がこもり火災の原因になります。 落下してケガの原因になります。</p> | <p>配線後の電源・信号ケーブルは誤って引っ掛からない様、固定等処置する 落下してケガの原因になります。</p> <p>液晶プロジェクターを天井取付金具に取付けた状態でランプ交換をするときは、必ず液晶プロジェクターを支えて行う 落下してケガの原因になります。</p> |

付属品

⚠注意 部品取付け時は、付属の同梱部品以外は使用しないこと。

○ 下記の部品が付属されておりますので、組立・設置工事前に確認してください。

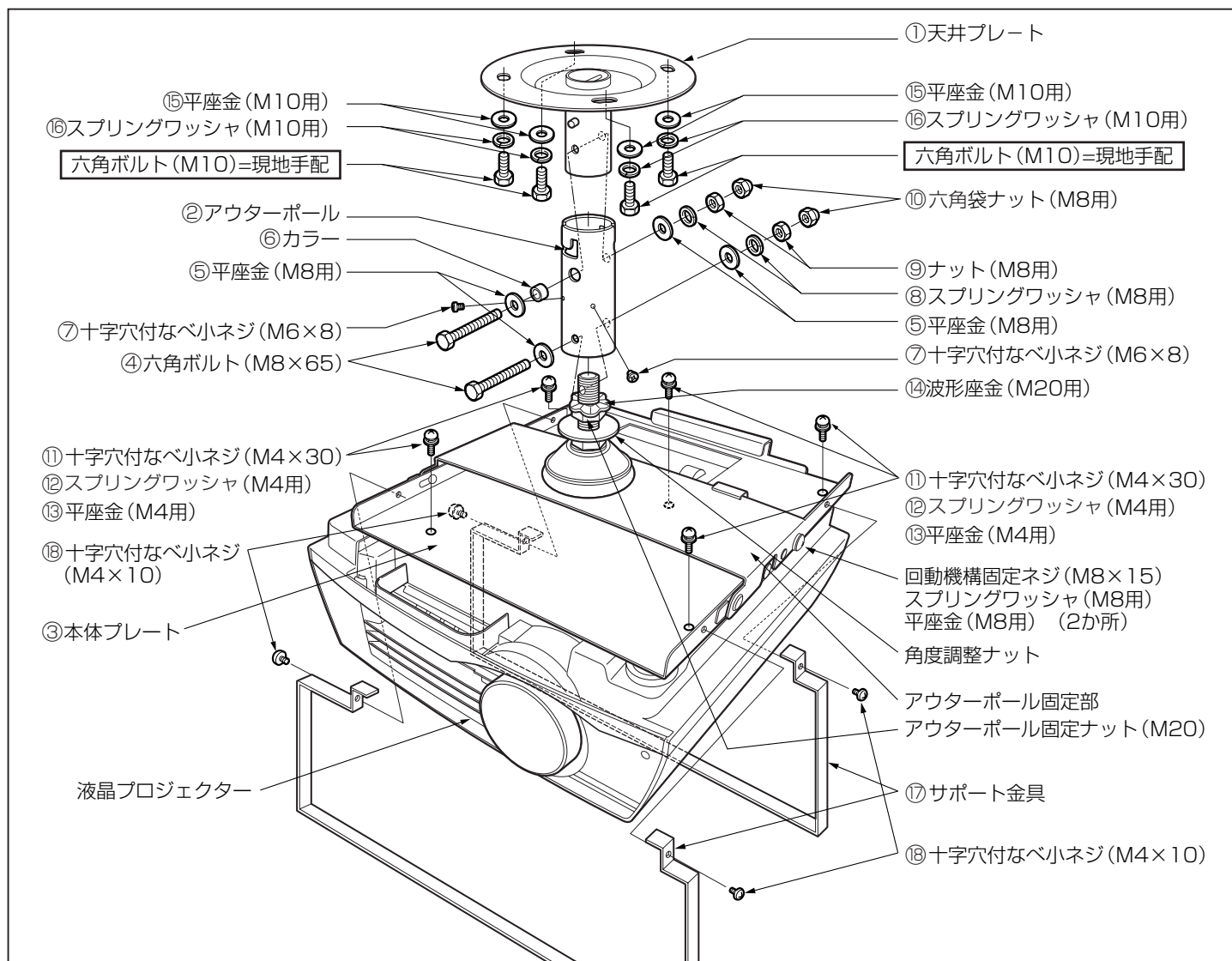
| No. | 部品名 | 個数 |
|-----|------------------|----|
| ① | 天井プレート | 1 |
| ② | アウターポール | 1 |
| ③ | 本体プレート | 1 |
| ④ | 六角ボルト (M8×65) | 2 |
| ⑤ | 平座金 (M8用) | 4 |
| ⑥ | カラー | 1 |
| ⑦ | 十字穴付なべ小ネジ (M6×8) | 2 |
| ⑧ | スプリングワッシャ (M8用) | 2 |
| ⑨ | ナット (M8用) | 2 |

| No. | 部品名 | 個数 |
|-----|-------------------|----|
| ⑩ | 六角袋ナット (M8用) | 2 |
| ⑪ | 十字穴付なべ小ネジ (M4×30) | 5 |
| ⑫ | スプリングワッシャ (M4用) | 5 |
| ⑬ | 平座金 (M4用) | 5 |
| ⑭ | 波形座金 (M20用) | 1 |
| ⑮ | 平座金 (M10用) | 4 |
| ⑯ | スプリングワッシャ (M10用) | 4 |
| ⑰ | サポート金具 | 2 |
| ⑱ | 十字穴付なべ小ネジ (M4×10) | 4 |

各部のなまえ

この取付金具は、高い所での作業をできるだけすくなく、簡単に取付けられるように、L字フック方式を採用しています。

天井プレートを取付ける六角ボルト (M10) 4本はJIS規格を満足するものを別途ご購入願います。平座金 (M10用)、スプリングワッシャ (M10用) は同梱しています。



取付け手順概要

1. 設置位置を決める
2. 天井プレートを取付ける
- 3~4. 液晶プロジェクターに本体プレート、アウターポールを取付ける
5. 本体プレート (液晶プロジェクター一体) を天井プレートに取付ける

組立・設置工事に必要な工具

- 組立・設置工事を始める前にご準備ください。
- ： プラスドライバー
 - ： スパナM8用
 - ： スパナM10用
 - ： スパナM20用

取付手順

1. 設置位置を決める

1. 所定のスクリーンサイズが得られるように投写距離を決める。
2. スクリーンに対してレンズが直角に向くようにする。
 - ・ 本体プレートセンターとレンズセンターが90mm*ずれています。(※液晶プロジェクター出荷時レンズ位置にて)
 - ・ レンズセンターがスクリーンの中央にくるように金具位置を決めてください (図10参照)

スクリーンのアスペクト比が16:9の場合

・ LVP-FL7000標準レンズ使用時

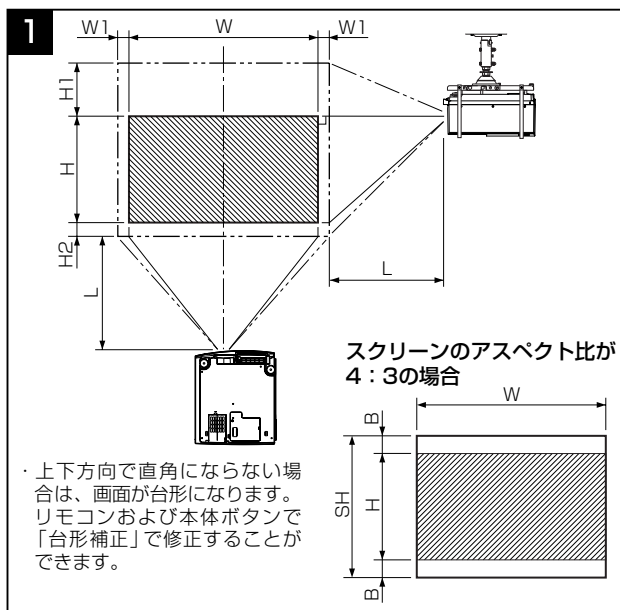
| スクリーンサイズ | | | 投写距離: L | | レンズ可動範囲 | | |
|----------|---------|----------|---------|--------|---------|---------|---------|
| (形) | 幅W (cm) | 高さH (cm) | 最短 (m) | 最長 (m) | W1 (cm) | H1 (cm) | H2 (cm) |
| 60 | 133 | 75 | 2.6 | 3.4 | 7 | 38 | 10 |
| 80 | 177 | 100 | 3.5 | 4.5 | 9 | 51 | 13 |
| 100 | 221 | 125 | 4.5 | 5.7 | 11 | 63 | 17 |
| 150 | 332 | 187 | 6.7 | 8.5 | 17 | 94 | 25 |
| 200 | 443 | 249 | 9.0 | 11.4 | 22 | 125 | 34 |
| 250 | 553 | 311 | 11.2 | - | 28 | 156 | 42 |

●表示値は実際とは数%誤差が生じることがあります。

スクリーンのアスペクト比が4:3の場合

| スクリーンサイズ (4:3) | | | 投写映像サイズ (16:9) | | | 投写距離: L | | レンズ可動範囲 | | | |
|----------------|---------|----------|----------------|---------|----------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|
| (形) | 幅W (cm) | 高さH (cm) | (形) | 幅W (cm) | 高さH (cm) | B (cm) | 最短 (m) | 最長 (m) | W1 (cm) | H1 (cm) | H2 (cm) |
| 60 | 122 | 91 | 55 | 122 | 69 | 11 | 2.4 | 3.1 | 6 | 35 | 9 |
| 80 | 163 | 122 | 73 | 163 | 91 | 15 | 3.2 | 4.1 | 8 | 46 | 12 |
| 100 | 203 | 152 | 92 | 203 | 114 | 19 | 4.1 | 5.2 | 10 | 58 | 15 |
| 150 | 305 | 229 | 138 | 305 | 171 | 29 | 6.2 | 7.8 | 15 | 86 | 23 |
| 200 | 406 | 305 | 184 | 406 | 229 | 38 | 8.2 | 10.5 | 20 | 115 | 31 |
| 250 | 508 | 381 | 229 | 508 | 286 | 48 | 10.3 | - | 26 | 144 | 39 |

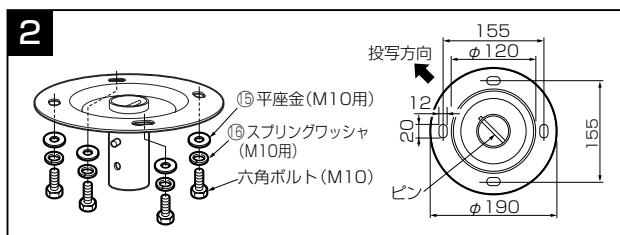
●表示値は実際とは数%誤差が生じることがあります。



2. 天井プレートを取付ける

1. 天井プレートのピンがスクリーンに垂直になるようにする。
2. 六角ボルト (M10) 4本で取付ける。(現地手配)
スプリングワッシャ (M10用)、平座金 (M10用) を使用すること。
ボルトの緩み防止の為、必ずご使用ください。(同梱品)

警告 天吊ボルト1本当たり、プロジェクターと取付金具の総質量の10倍の安全率があることを確認する。



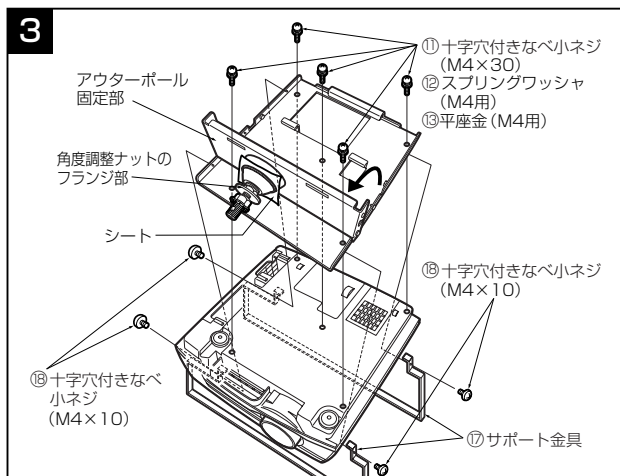
3. 液晶プロジェクターに本体プレートを取付ける

1. 角度調整ナットのフランジ部をゆるめてシートを引き抜く。
2. 角度調整ナットのフランジ部を仮固定状態までしめる。
3. 回転機構固定ネジをはずす。(P4回転機構参照)
4. アウターポール固定部を倒す
5. 液晶プロジェクターを裏返し、本体プレートを十字穴付きなべ小ネジ5本 (M4×30) で十分締めつけて取付ける。
6. アウターポール固定部を元に戻し、回転機構固定ネジを締める。

※液晶プロジェクターに盗難警報装置が付いている場合は、振動・衝撃などで警報音が鳴る場合がありますので注意してください。

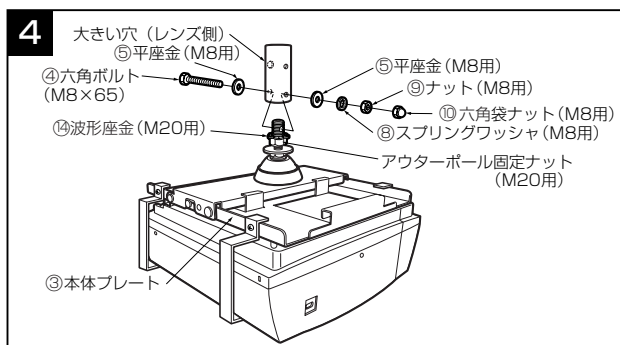
詳しくは液晶プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

7. サポート金具を本体プレートに付属の十字穴付き小ネジ (M4×10) 各2本で確実に締め取付ける。



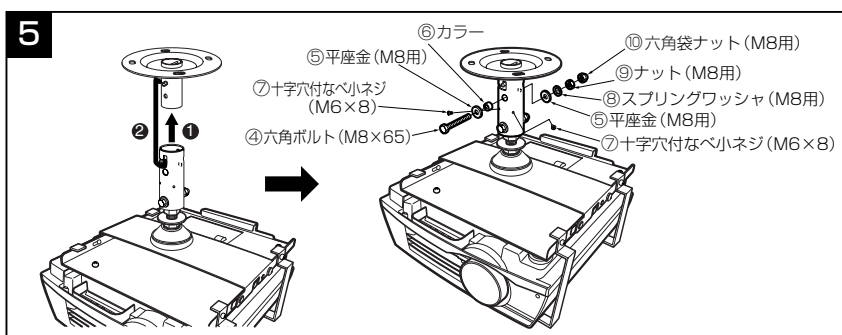
4. 本体プレートにアウターポールを取付ける

1. ⑭波形座金 (M20用) を図4のようにシャフトに通す。
2. アウターポールのカラーが入る大きい穴の方をレンズ側にする。
3. ④六角ボルト頭側をレンズ側に配置してください。
4. ④, ⑤, ⑧, ⑨, ⑩の順序で取付ける。
5. アウターポール固定ナット (M20用) を締めつけてガタ止めをする。



5. 本体プレート (液晶プロジェクター一体) を天井プレートに取付ける

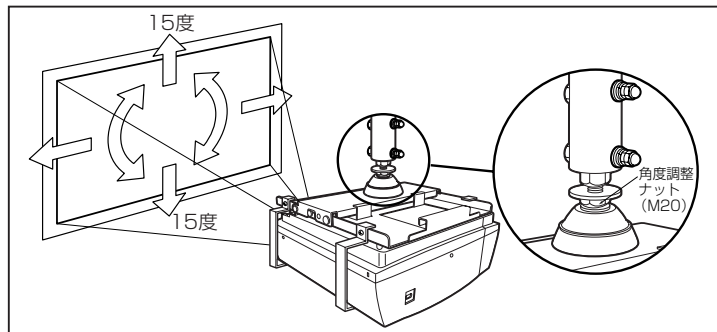
1. 本体プレート (液晶プロジェクター一体) のL字フックを天井プレートの筒部のピンを介して引っ掛ける。
2. ④六角ボルト (M8×65), ⑤, ⑥, ⑧, ⑨, ⑩, で取付ける。
3. ⑦十字穴付きなべ小ネジ (M6×8) 2個でガタ止めをする。



投写位置の調整 (ズーム・フォーカス・角度調整)

この取付金具は、水平垂直が容易に調整できるようにボールジョイント方式を採用しています。調整には、投写が必要です。液晶プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

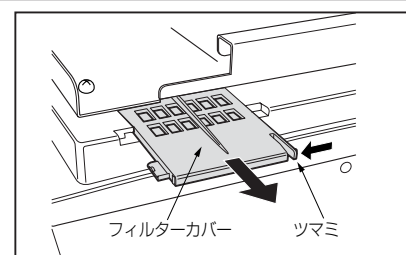
1. 投写し、ズームとフォーカスを調整する。
2. 角度調整ナットのフランジ部を緩める。
3. 映像が水平・垂直になるように液晶プロジェクターの傾きを調整する。
 - ・ 上下各15度、左右各360度、左右傾き各15度まで調整できます。
4. 角度調整ナットのフランジ部を仮止めする。
5. 角度調整ナットを締める。(スパナM20用：現地手配)



フィルターの清掃

詳しくは、液晶プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

- ※ フィルター掃除の前に、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを付けている場合はブレーカーを切ってください。
- ※ 盗難防止警報装置作動の停止をお勧めします。(詳しくは液晶プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。)
- ※ フィルターの掃除をこまめに行ってください。



ランプ交換

■ 回動機構の使いかた(右図参照)

※ 液晶プロジェクターを回動させる。

- ・ 1の回動機構固定ネジをはずす。(左右)
- ・ 3の取っ手を持って持ち上げ、2のフック部をはずし、さらに手前に引き、ゆっくりと降ろす。
- ・ 4の止め金具をかける。(左右)

※ ランプ交換

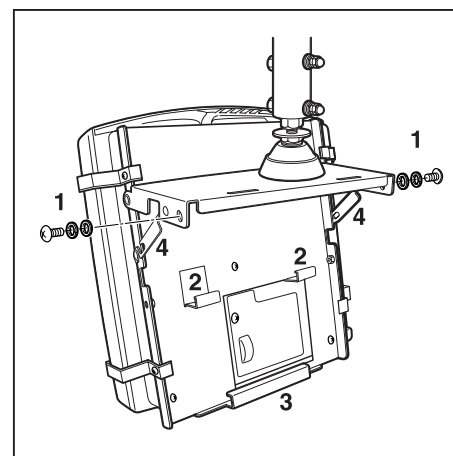
液晶プロジェクターの取扱説明書を参照し、ランプを交換する。

※ 液晶プロジェクターを元の姿勢に戻す

- ・ 4の止め金具をはずす。(左右)
- ・ 3の取っ手を持って持ち上げ、2のフック部を引っ掛ける。
- ・ 1の回動機構固定ネジを締める。(左右)

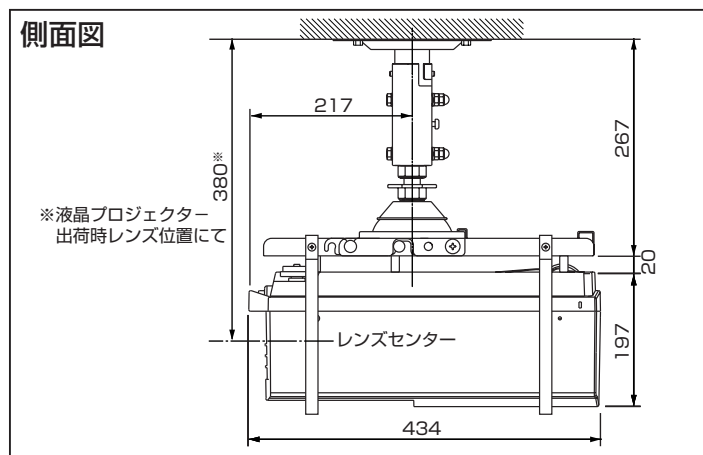
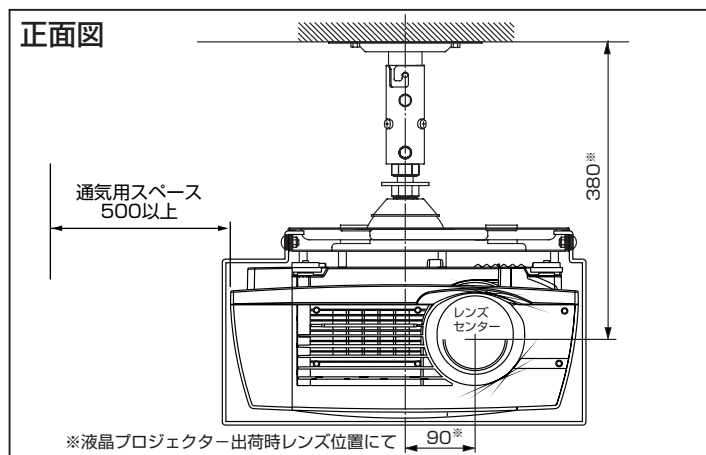
※ ランプ交換の前に、必ず主電源のスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを付けている場合はブレーカーを切ってください。

※ 盗難防止警報装置作動の停止をお勧めします。(詳しくは液晶プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。)



寸法図

単位：mm



三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地

Printed in Japan